

<h1>第 84 号</h1>	<h1>Super Highway</h1>	
<p>発行日 2024.11.14</p>	<p>J R 東労組バス関東本部</p>	<p>J R 東労組ホームページ</p>

2024 年末手当満額回答！ 組織強化・拡大！！

申 7 号 2024 年度年末手当等に関する申し入れ

第 2 回団体交渉開催！

本日 14 時より東京駅会議室において、申 7 号について議論を行ってきました。

はじめに、私たちにとってはコロナ明け、会社的にも体力は十分に回復しているということで 2.93 を要求している。現状は輸送力が 7 割程度で、稼ぎを 8 割に戻していく中で組合員・社員のモチベーションを上げていく為に、最高額であった 2.93 を求めている。燃料費高騰などの危惧もあるが、年末手当がなければ組合員・社員の離職にもつながる。そういうことも考えながら、貴側はこの数字にどういう考えをお持ちか伺いたい、と問うと。

依然借金があることは枠の外に置くとして、コロナ後の新しい基準・新しい物差しの中で最大限出していく。その最大値が貴側の持つものとそぐわない点はあるかもしれない。率という中で最大限お返ししていきたい。プラス何万という考えは無い。10 月は計画を下回る見通し、補助金の終了する不安もある。業績連動というのは変わらない、その中でどこまで出せるかをしっかり考えたい。スタートラインは何ヵ月という数字も持ち合わせていない。というスタンスを示した。

議論の中では、社員一丸となって柔軟に運行をして収入計画を達成したことに感謝している。深夜割引が変わり高速通行料金も上がる等、今後のコスト増大も懸念される。減価償却が現在は異常に低い状況だが、安定した収益を稼ぎ続けるためには新車も購入していく。ことなどが会社側から述べられた。

私たちは、コロナ前にこだわっている。効率化施策への協力、会社の成長のため、これから入ってくる人へのアピールにも満額回答が必要。営業利益は 600%、当期純利益は 2000%であり、この数字で要求額を出せない要素はないと主張してきました。



※議事録等、詳しい内容は組合員の皆さんに別途お知らせします。

JRバス関東で働く仲間を一つに！